

基本情報



【年齢】
36歳
【出身地】
兵庫県宝塚市
【転出元】
東京都江戸川区
【前職】
(独)国際協力機構
【活動時期】
R4.4~R7.3

協力隊に応募したきっかけ

これまで、国際協力の現場に身を置き、海外の問題に取り組んできたが、コロナ以降、国内の特に地方社会が抱える問題に関心が深まったことがきっかけ。登山が趣味で、何度も訪れていた長野県への憧れもあり、協力隊の制度を活用して地方移住を決意。

今後の抱負・任期後の目標

人や環境にやさしい繊維素材が見直される中で、日本のシルクの良さを多くの人に広められるよう、地域内に岡谷シルクのファンを作っていきたい。任期後は、伝統産業を通じて地方経済が豊かになるような活動に従事したい。

連絡先

【メディア等の取材連絡先】

メール（職場）：watanabe.yoko@city.okaya.lg.jp
電話番号（職場）：0266-23-3489

【活動の様子を発信しているSNS】（Instagram）

（Facebook）



活動内容（一例）

●養蚕振興

地域コミュニティと養蚕を行い、地域における養蚕振興。養蚕に必要な技術を普及するため、桑園管理のセミナー開催等。



●PR・情報発信

SNSを活用し、地域ブランド「岡谷シルク」に関する活動を発信。岡谷シルクの紹介冊子制作や、地域メディアに出演等。



●シルク文化の教育普及

外国人留学生（JICA研修員）へ岡谷シルクの取り組み紹介や、国産シルクの普及についてWSの開催等。



●染織に関する研修活動

市内の染織工房にて、染織に関する基本的な知識や技術を学び、岡谷シルクの製品化に向けた検討等。

